R063242N
225WA0312-01
148017-1431

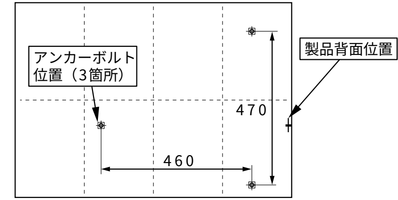
TOTO

自然冷媒ヒートポンプ式給湯機

型式名 RES3705HP （一般地用）
RES3705HPZ （寒冷地用）

施工説明書

この施工説明書の表面は貯湯タンクユニット据付時にアンカーボルト位置の型紙として、下図のように使用できます。



安全上のご注意

●ここに示した注意事項は、据付工事をするかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●据付工事完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、取扱説明書にそってお客様に使いかた・点検・お手入れのしかたを説明してください。施工説明書は取扱説明書とともにお客様で保管していただくように依頼してください。

表 示	表 示 の 意 味
⚠警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定されること”を示します。
⚠注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定されること”を示します。

＊1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■ 本文中に使用される図記号の意味は次の通りです。

禁 止	アース工事	指示に従う

⚠警 告

施工確認	**火災予防条例、電気設備に関する技術基準、電気工事や水道工事はそれぞれ指定の工事店に依頼するなど法令の基準を守る** 資格・指定のない方が工事をすると法令違反になる場合があります。
禁止	**ヒートポンプユニットは屋内に設置しない** 万一冷媒が漏れると、酸欠により死亡または重傷事故（脳機能障害等）に至る恐れがあります。
アース工事	**必ずアース工事を行う** 工事に不備があると、故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
禁止	**可燃性ガスや引火物の近くに設置しない** 発火・火災になる恐れがあります。
動作確認	**漏電ブレーカの動作を確認する** 故障のまま使用すると、感電する恐れがあります。
禁止	**貯湯タンクユニット内の凍結防止ヒータは保温材で覆わない** 発火・火災になる恐れがあります。
施工確認	**貯湯タンクユニット内の凍結防止ヒータと配線は100mm以上の距離を確保する** 配線とヒータが接触すると、発火・火災の恐れがあります。
施工確認	**ヒートポンプユニットを吊下据付する場合は、製品質量に耐える天井強度を持った場所を選定する** 機器が落下すると、死亡または重傷事故に至る恐れがあります。
禁止	**熱いとき、ヒートポンプユニットの接続口や水抜き栓にはさわらない** 停止直後は熱くなっており、やけどの恐れがあります。

⚠注 意

施工確認	**2階以上に据え付ける場合は、指定（推奨）の据付部品を使用する** 指定（推奨）の部品以外を使用した場合、地震のとき、本体が倒れてけがをする恐れがあります。
施工確認	**機器に接続する配管設備は、地震その他の振動または衝撃に対して安全上支障のないように設置する** 水漏れが起きたとき、大きな被害の原因になります。
施工確認	**給水・給湯および電気配線の壁貫通部はシール材にて防水処理する** 水漏れが起きたとき、大きな被害の原因になります。
施工確認	**RES3705HPZの場合、ヒートポンプユニットの結露水が排水できる場所を選ぶ** 冬期では水が凍結して歩行時に滑る恐れがあります。
禁止	**冠水するところには設置しない** 冠水すると漏電や感電事故の恐れがあります。

⚠注 意

施工確認	**凍結予防対策を行う** 凍結すると機器が破損したり配管が破裂し、やけどや水漏れの恐れがあります。
施工確認	**床面の防水・排水処理を行う** 水漏れが起きたとき、大きな被害の原因になります。
施工確認	**貯湯タンクユニット脚部をアンカーボルトで固定する** 台風や地震のとき、貯湯タンクユニットが倒れてけがをする恐れがあります。
上水道	**水道水を使用する（井戸水・温泉水は使用不可）** 水質基準に適合しない水を使用すると、故障や水漏れの原因になります。
施工確認	**配管および接続口の保温材は確実に施工する** 経時変化ではがれたりすると、やけどの恐れがあります。
禁止	**作業現場での運搬はユニックなどによる吊り上げを基本とし、人のみ小人数による運搬は避ける** やむをえず人のみの場合は、肩かけバンドなどの運搬用機材を使用してください。
施工確認	**工事作業中は手袋を使用する** 金属端面によるけがや高温部接触によるやけどの恐れがあります。 （ドリル作業では軍手の使用をしないでください。ドリルに巻き込まれる恐れがあります。）

設置上のご注意

⚠注 意

指定部品	**別売部品はこの機器指定（推奨）のものを使用する** 指定（推奨）外の部品を使用すると、故障・誤作動の原因になります。
禁止	**RES3705HPの場合、次世代省エネ基準によるⅠおよびⅡ地域には、機器を設置しない** **RES3705HPZの場合、次世代省エネ基準による極寒地域には、機器を設置しない** 機器故障の恐れがあります。
禁止	**次の場所には設置しない** 機器故障の原因になります。 ・水平でない場所、不安定な場所 ・階段・避難口などの付近で避難の支障となる場所 ・排水のしにくい場所 ・浴槽と同一屋内 ・塩害地（海浜地区で潮風が直接当たる場所） ・強風の当たる場所
禁止	**キッチンの換気扇の近くには設置しない** 油分の付着や排気により性能低下や機器故障の原因になります。
確認	**はずした貯湯タンクユニットの前扉は安全な場所に固定しておく** 突風などで前扉が倒れたり、飛ばされたりして、けがをする恐れがあります。

1.工事の前に

1-1.据付工事をされる方に

- この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付工事が必要です。
  据付工事の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この説明書は、工事後「取扱説明書」とともに、お使いになるお客様にお渡しし、保管いただくよう依頼してください。
- この説明書に記載されていない方法や保証書と適合しない内容で工事された場合、また、指定の部品を使用せず工事された場合、事故や故障が生じたときには責任を負いかねます。
- この製品は作動中に運転音がします。運転音や振動が気になる場所には据え付けないでください。
- この製品はリモコンを接続しないと動作しません。必ずリモコン（台所リモコン、浴室リモコン）を接続して使用してください。
- RES3705HPの場合、次世代省エネ基準（IBEC発行）のⅠおよびⅡ地域では、機器が故障する恐れがあり使用できません。据え付けないでください。
  （冬期の最低気温が－10℃を下回る地では、機器の性能が十分発揮できないことがあります。）
- RES3705HPZの場合、次世代省エネ基準（IBEC発行）の極寒（※）地域では、機器が故障する恐れがあり使用できません。据え付けないでください。
  （冬期の最低気温が－20℃を下回る地域では、機器の性能が十分発揮できないことがあります。）（※極寒とは暖房度日が4500度・日を越える地域）
- 浴室では、やけど防止のため、サーモスタット付き混合水栓を必ず使用してください。
- 貯湯タンクユニットを屋内に据え付けする場合には漏水センサ（別売品）を使用してください。
  取り付けは、別売品付属の説明書に従って取り付けてください。
- 積雪地域ではヒートポンプユニットに架台、防雪屋根を必ず取り付けてください。
  取り付けは、付属の説明書に従って取り付けてください。
- 大型・特殊浴槽（ふろ循環アダプタ中心＋10cmまでに400 ℓ以上）は取り付けできません。

お願い

- **製品の上には乗らないでください。製品の変形や故障の恐れがあります。**
- **上水道直結の配管工事は、必ず当該水道局（水道事業管理者）の認定水道工事業者が行い、指定された配管材料を使用してください。**
- **電気工事は、電気設備に関する技術基準および内線規程に基づいて、必ず指定工事業者が行ってください。**

1-2.構成部品〔システム型式名　RES3705HP、RES3705HPZ〕

